

コース名	中小企業大学校サテライト・ゼミ with 公益財団法人川崎市産業振興財団、後援 川崎信用金庫 原価管理の基本と実践講座 ～利益を創出するコストダウン活動の進め方～				
研修のねらい	他社との競争が激化する中、企業の利益を上げるためには、原価管理を徹底して行い、コストダウン活動を実践していくことが重要です。 本研修では、原価管理やコストダウン手法の基本を理解した上で、事例やモデルケース演習を通じて、自社の利益を向上させるための実践力を高めます。				
研修の特長	・原価計算の仕組みや手順が基本から理解できます。 ・コストダウンの着眼点や手法について事例を交えて学びます。 ・モデルケース演習により現場での実践力が身につきます。				
会場	川崎市産業振興会館 9階第3研修室（神奈川県川崎市幸区堀川町66番地20）				
研修期間	2025年9月17日(水曜)～9月19日(金曜)〈3日間〉 (詳細)第1回2025年9月17日(水曜),第2回9月18日(木曜),第3回9月19日(金曜)				
受講対象者	管理者・新任管理者 ・原価管理を基本から体系的に学びたい方 ・自社のコストダウン活動を見直したい方	定員	15名	受講料	29,000 円

月日	時間	科目	内容	講師
9/17 (水)	9時20分～9時30分	オリエンテーション		添田 英敬 株式会社MEMマネジメントサービス マネジメントコンサルタント 取締役
	9時30分～11時30分	企業活動と原価管理	企業経営とお金の流れについて学び、コストが経営にどのように影響するかを理解します。 ・企業活動における原価管理の目的・考え方・重要性 ・決算書の仕組みと原価の関係 ・製造原価の分類と原価計算の考え方	
	11時30分～16時30分 (昼休 12時30分～13時30分)	コストダウンの進め方と現場実践のポイント	コストダウンの着眼点やポイントを事例を交えて学ぶとともに、自社でコストダウン活動を実践する際の課題をまとめます。 ・管理によるコストダウンと、改善によるコストダウン ・あるべき姿からコストを追求する ・コストダウン余地の考え方・事例から学ぶ材料費 ・労務費のコストダウン手法	
9/18 (木)	9時30分～11時00分	I E手法と標準時間	原価低減に繋がる管理技術であるIE手法を学ぶとともに、時間観測の方法や標準時間の重要性について理解します。 ・IEの基本 ・時間観測のイロハ ・標準時間の正しい活用法	
	11時00分～16時30分 (昼休 12時30分～13時30分)	コストダウン手法の実践（演習）	モデルケースを使用したグループ演習を通して、コストダウン手法を習得します。 ・原価計算の実務 ・材料費・労務費のコスト構造の把握 ・IE手法を活用したコストダウン ・改善効果の定量的な把握 ・材料費の攻め方 ・労務費の攻め方	
9/19 (金)	9時30分～15時30分 (昼休 12時30分～13時30分)			
	15時30分～16時30分	自社での実践に向けたアクションプランの策定	3日間で学んだ内容を自社で実践するため、1日目で抽出した課題の見直しと自社での取り組み計画をまとめます。 ・活動実践の留意点 ・自社における課題設定と対策の検討（実施計画策定） ・実施と評価の考え方	
	16時30分～16時40分	修了証書の授与		

※カリキュラムは都合により変更する場合がありますので予めご了承ください。

講師氏名	略歴
添田 英敬 (そえだ ひでのり) 株式会社MEMマネジメントサービス マネジメントコンサルタント 取締役	独立系システムインテグレーターにて製造業、流通業向け販売供給システム開発を行う。会計事務所勤務後、日本インダストリアル・エンジニアリング協会（現日本生産性本部）にて、生産技術スタッフ向け研修会、現場実習、工場見学会の企画・運営、指導補助などを経験。その後、株式会社MEMマネジメントサービス入社。社内外の研修講師を務めるほか、電機メーカー、自動車部品メーカーなどで原価低減コンサルティング業務を行う。実務に精通したコンサルタントとして業種、企業規模を問わず、国内外で精力的に活動中。原価管理、原価低減を軸に生産管理、現場改善、現場管理（自動化、デジタル化、スマート化含む）などの基本的なしくみづくりからシステム導入支援までを得意とする。